

平成28年度 第2回 津山市総合教育会議 次第

日時：平成29年2月23日(木) 15:30～

場所：津山市役所 3F庁議室

<会議次第>

1 開 会

2 挨拶

3 議 題

(1) 津山市教育の振興に関する施策の大綱について

(2) いじめの現状と対策について

(3) 平成29年度の教育施策について

4 そ の 他

5 閉 会

平成28年度第2回津山市総合教育会議 出席者名簿

平成29年2月23日

○総合教育会議 構成者

役 職	氏 名
市 長	宮 地 昭 範
教 育 長	原 田 良 一
教 育 委 員	長 江 真 理 子
教 育 委 員	森 尚 美
教 育 委 員	真 木 源
教 育 委 員	寺 元 貴 幸

◇総合教育会議 事務局

役 職	氏 名
特別理事（兼）総合企画部長	常 藤 勘 治
総合企画部次長（兼）政策調整室長	小 賀 智 子
総合企画部 政策調整室企画主幹	河 野 茂 夫

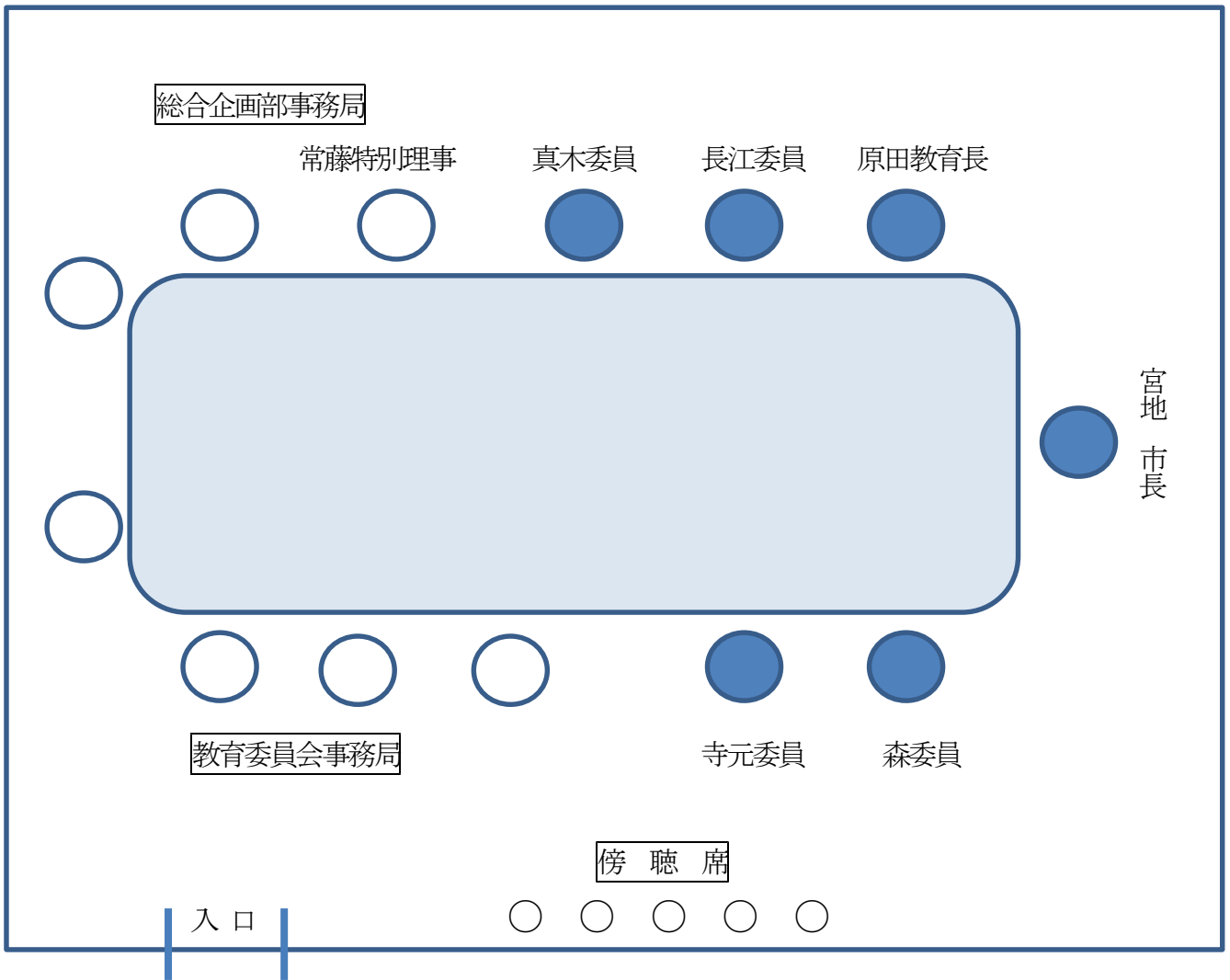
◇教育委員会 事務局

役 職	氏 名
学 校 教 育 部 長	和 田 賢 二
学校教育部次長(兼)教育総務課長	戸 田 博 人
学校教育部教育総務課主幹	仁 木 良 和
生 涯 学 習 部 長	松 尾 全 人
生涯学習部 企画調整官	朝 田 一

平成28年度第2回総合教育会議配席図

日時：平成29年2月23日(木)

場所：津山市役所 3F 庁議室



平成 28 年度 第 2 回 津山市総合教育会議

会議資料 一覧表

平成 28 年度第 2 回津山市総合教育会議 出席者名簿	・ ・ ・ ・ ・ 1
平成 28 年度第 2 回総合教育会議 配席図	・ ・ ・ ・ ・ 2
資料 1 津山市教育の振興に関する施策の大綱	・ ・ ・ ・ ・ 3
資料 2 平成 27 年度 問題行動調査結果(概要)	・ ・ ・ ・ ・ 5
平成 28 年度津山市の生徒指導関連事業	
津山市いじめ問題対策基本方針概要	
いじめ問題への対応と関係組織	
資料 3 教育関係主要事業一覧表(平成 29 年度当初予算)	・ ・ ・ ・ ・ 9



津山市教育の振興に関する施策の大綱

1 津山市教育基本理念

「つなぐ力」を育む
～あなたとわたし、学校・家庭・地域、そして世代を超えて～

2 津山市の教育が目指す人づくり

- (1) 国際社会を生き抜くため、確かな学力を身につけ、生涯にわたって向上心に燃え、自分自身の道を切り拓く人
- (2) 心身ともに健康で、自己を認め、互いの人権を尊重する豊かな人間性を備えた人
- (3) 愛情あふれる家庭を築き、人や地域とのつながりを大事にし、自己の力を地域に活かし、いきいきと活動することができる人
- (4) 津山の自然・歴史・文化・社会をかけがえのないものと感じ、郷土に誇りをもって次代に伝えることができる人

3 教育基本目標

- (1) 個の確立とつなぐ力を育む（幼児・学校教育）
 - ① 確かな学力と豊かな心、健やかな体を育み、郷土の自然、歴史、文化、産業等、津山の特色を活かした幼児・学校教育に努めます。
 - ② 子どもたち一人ひとりの個性を伸ばし、教育的ニーズに応じた、安全で質の高い教育環境の充実に努めます。
 - ③ 自己を認め、互いの人権を尊重し、生命を尊び、自然を愛し、環境を大切に作る心を育てるように努めます。
 - ④ 高い倫理観と確かな指導力、豊かな人間性をもった教職員の育成に努めます。
 - ⑤ グローバルな視野に立ち、広く社会に貢献できる人材の育成に努めます。

(2) 身近な人々のつなぐ力を育む（家庭・地域教育）

- ① 家庭において、基本的な生活習慣を身につけ規範意識が醸成されるよう、家庭教育を支援し、学習機会の充実に努めます。
- ② 家庭や地域が継続的に連携・協働して学校を支援し、子どもたちの成長を支える活動ができるように努めます。
- ③ 地域の間で連携を深め、青少年の自立と社会性を育成する活動の推進に努めます。
- ④ 高等教育機関や民間企業と協働し、子どもたちや市民が新しい知識や技術を学ぶ機会の提供に努めます。

(3) 過去から現在、未来へつなぐ力を育む（生涯学習・スポーツ・文化）

- ① すべての市民が、生涯にわたり資質や能力の向上を目指して、自主的に学習できる機会と場の提供に努めます。
- ② 郷土が育んできた文化や伝統を保存・継承し、歴史や先人の偉業を学習することで、ふるさとに誇りと愛着をもてるように努めます。
- ③ 生涯スポーツを振興し、健康で潤いのある生活ができるように努めます。
- ④ まちに文化が薫るよう、伝統文化を尊重しながら新しい文化の創造に努めます。

平成 27 年 4 月 30 日

津山市長 宮地 昭 範

平成27年度 問題行動調査結果(概要)

暴力行為の状況

児童(生徒)1,000人当たりの発生件数

(単位:件)

校種	小学校			中学校			
	年度	H25	H26	H27	H25	H26	H27
岡山県(国公立)		2.1	2.1	2.9	18.0	12.8	11.0
津山市		1.8	0.8	1.5	25.8	15.1	11.8
県との差		0.3	1.3	1.4	▲ 7.8	▲ 2.3	▲ 0.8

- 小学校は増加傾向、中学校は改善傾向にある。
 ○特定の児童の指導に苦慮している状況が見られる。
 ○津山市青少年育成センターや学校警察連絡室等、関係機関と連携し、非行・防犯防止教室の実施等、児童生徒の規範意識の向上を図る。

いじめの状況

児童(生徒)1,000人当たりの認知件数

(単位:件)

校種	小学校			中学校			
	年度	H25	H26	H27	H25	H26	H27
岡山県(国公立)		3.5	4.0	6.2	8.0	7.2	8.8
津山市		5.7	4.4	4.4	9.8	7.2	4.6
県との差		▲ 2.2	▲ 0.4	1.8	▲ 1.8	▲ 0.0	4.2

- いじめ解消率は、ほぼ100%の状況である。
 ○ライン等のネットに関するいじめが、増加傾向にある。
 ○「学校いじめ問題対策基本方針」に基づいた体制づくりと取組の改善と充実を図る。ネットいじめについては、児童生徒の主体的な活動の充実や保護者、地域への啓発活動を進める。

長期欠席・不登校の状況

不登校出現率: 不登校児童(生徒)数/在籍児童(生徒)数×100

(単位:人、%)

校種	小学校			中学校			
	年度	H25	H26	H27	H25	H26	H27
岡山県 (国公立)	長期欠席者数(人)	1,352	1,396	1,510	2,383	2,418	2,413
	内 不登校者数(人)	454	470	473	1,403	1,328	1,385
	出現率(%)	0.43	0.45	0.46	2.48	2.37	2.49
津山市	長期欠席者数(人)	66	78	90	152	160	126
	内 不登校者数(人)	11	14	15	58	55	54
	出現率(%)	0.18	0.23	0.26	1.89	1.80	1.77
県との差	出現率(%)の差	0.25	0.22	0.20	0.59	0.57	0.72

- 小学校では、低学年の段階から長期欠席・不登校に陥るケースが増え、長期化していく傾向が見られる。
 ○スクールカウンセラー(SC)やスクールソーシャルワーカー(SSW)、登校支援員等の活用や関係機関と連携した取組を継続する。

長期欠席者数「病気」「経済的理由」「不登校」「その他」で、年間30日以上欠席した児童生徒数。

※「その他」: 保護者の考え方の無理解、外国での長期滞在、欠席理由が2以上ある者など

何らかの心理的、情緒的、身体的あるいは社会的要因・背景により、児童生徒本人が登校しない、あるいはしたくてもできない状況にある者(ただし、「病気」や「経済的」理由によるものを除く)。

H28年度津山市の生徒指導関連事業

津山市教育委員会

《生徒指導関係施策》

ふるさとを愛し、心豊かに、たくましく、未来へ「つなぐ力」を育くむ。
そのために、心の教育の充実と生徒指導の総合的な施策の充実に取り組む。

不登校

□ 教育相談員・支援員の配置

国: スクールカウンセラー(SC)

小7校・中8校

市: スクールヘルパー(SH)

学習支援・児童生徒介助等の
教育支援

小43名 中14名

■ 登校支援員の配置

家庭支援・連携、未然防止)

小13校

■ スクールソーシャルワーカー活用事業

家庭環境等課題のある児童生
徒や保護者支援、学校支援

SSW-5名、SSP-1名

いじめ・暴力・学級の荒れ

■ 学校警察連絡室(津山ブロック)

☆日常的な巡回訪問

☆各校において研修実施

・非行防止教室 ・情報モラル教育
・鍵かけコンテスト 等

□ 関係機関との連携

生徒指導担当者会の定例開催

警察、サポートC等との情報共有

・中学校生徒指導担当会(年8回)

・小中生徒指導担当者会(年5回)

□ 学校問題解決支援

*津山警察署生活安全課

*津山少年サポートセンター

*津山市育成センター

福祉・児童虐待

□ 津山市要保護児童対策 地域協議会 ~要対協~

事務局

津山市こども子育て相談室

構成

児童相談所、医療機関、保

健所、司法機関、市福祉・

保健関係課、市教委、等

開催

随時(必要に応じて)

内容

情報共有児童生徒、家庭の

状況等の情報共有

支援策、役割分担の具体化

※H28.4~H29.1-35回(18件)

【主に、市関連事業】

□ 月例の学校実態把握調査及び、学校訪問

・いじめ、暴力行為、長欠の調査、集計、分析 ⇔ 指導主事と学校との状況共有

□ 教育支援アドバイザー派遣

・臨床心理士や大学教授等を学校に派遣し、校内ケース会議への参加、対応及び指導方針についての
アドバイス等、学校コンサルテーションを行う。

□ 適応指導教室との連携による取組

*教育相談センター「鶴山塾」・・・通塾生等の共有、アウトリーチ型支援 等

□ いじめ問題対策連絡協議会との連携による取組

・大学教授、臨床心理士、医師会、民生児童委員、児童相談所、法務局、PTA連合会、小中学校長会等

【主に、県関連事業】

■ 規範意識向上モデル校指定事業(3校:津山西中、鶴山中、勝北中)

☆教育委員会指導主事や学校警察連絡室と学校が連携を図り、落ち着いた学校づくりを推進。

☆定期的な学校訪問(月1回)、取組:あいさつ運動、授業参観、管理職・生徒指導主事との情報交換等

■ 別室支援員・集中指導員配置事業

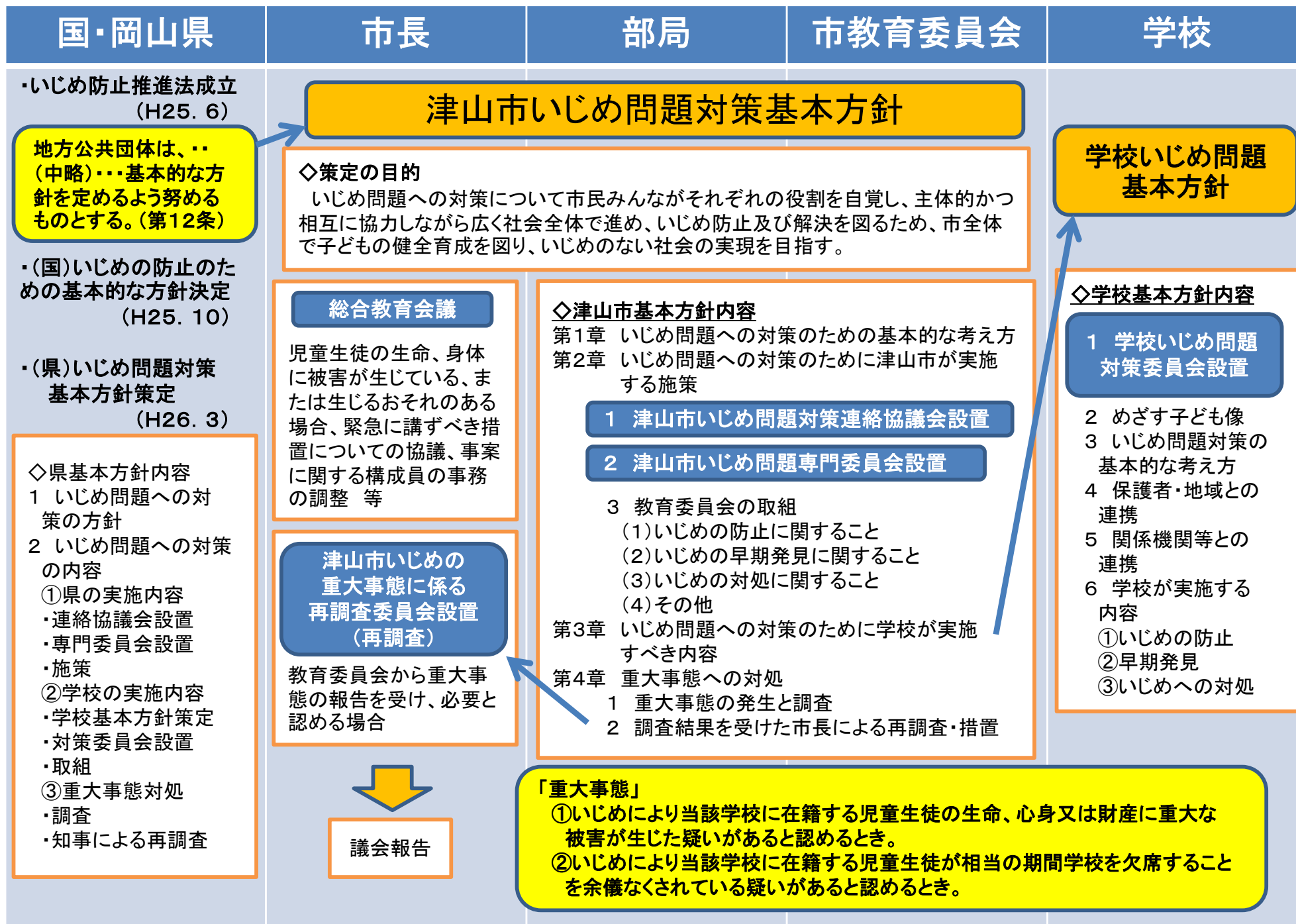
・問題行動が見られる学校へ集中指導員(教員・警察OB)をペアで派遣し、解消に向けての支援を行う。

河辺小、大崎小、津山東中 等へ派遣

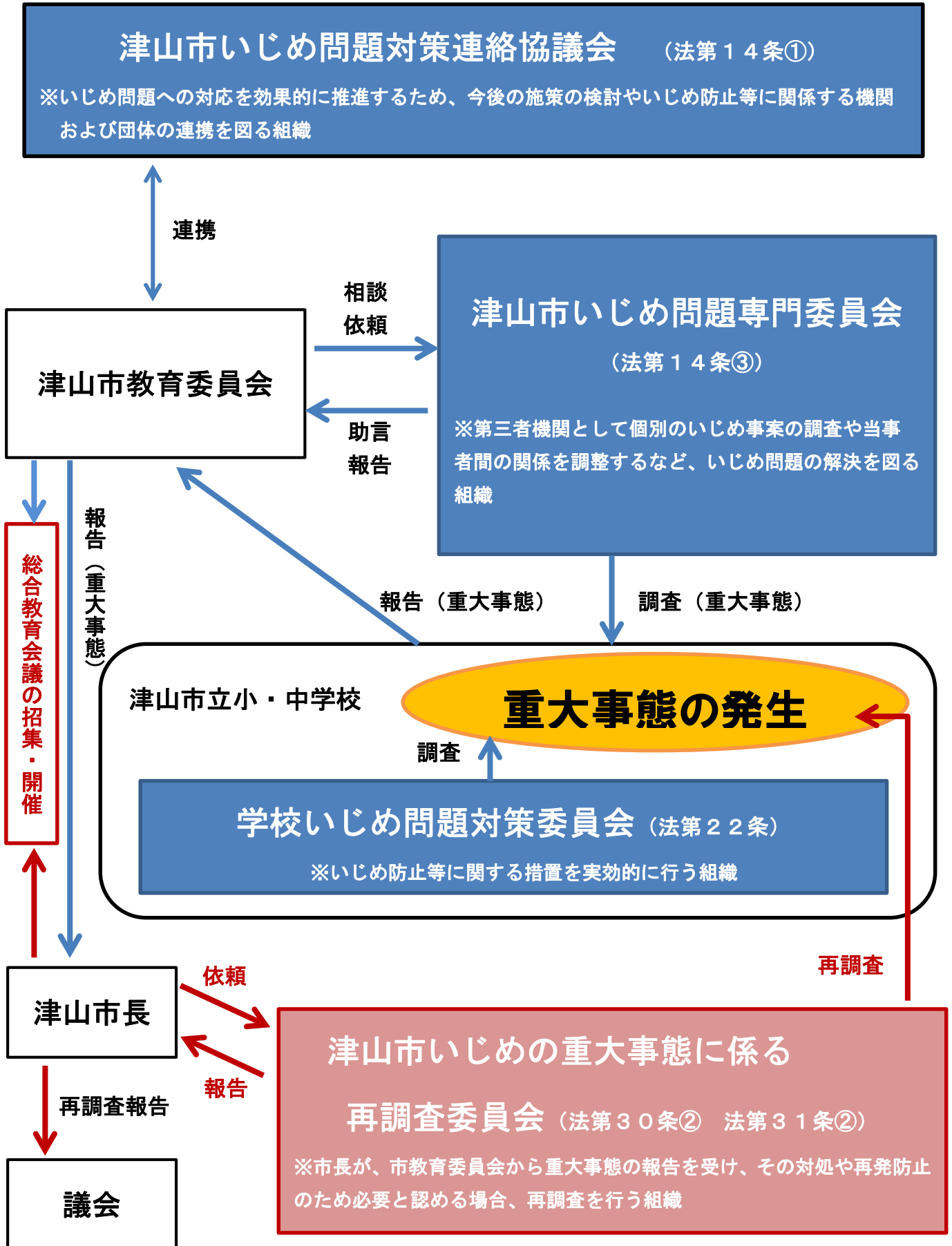
■ 落ち着いた学級づくり支援事業

・『ハイパーQ-U検査』実施。学級集団のアセスメントを行い、安心して学べる学級・学校づくりを推進する。

津山市いじめ問題対策基本方針概要



いじめ問題への対応と関係組織



教育関係主要事業一覧表(平成29年度当初予算)

資料3

(単位:千円)

関係部	事業名称	事業概要	予算額	一般財源
学校教育部	学校ICT環境整備事業(小学校)	小学校の無線LAN、デジタル教科書、教員タブレットの整備及び校務支援システムの導入	25,300	0
学校教育部	学校ICT環境整備事業(中学校)	中学校の無線LAN、デジタル教科書、教員タブレットの整備及び校務支援システムの導入	9,780	0
学校教育部	生徒指導・不登校対策事業(教育支援アドバイザー派遣事業)	臨床心理士・学校心理士等と連携しながら、相談・アドバイス・コンサルテーション等を実施	2,000	2,000
学校教育部	生徒指導・不登校対策事業(登校支援員配置事業)	登校支援員を配置し、不登校を含めた長期欠席者に対する小中学校の組織的な対応力の向上	8,528	0
学校教育部	特別支援学級サポート事業	特別支援学級の多人数学級に少人数指導体制を整備するため非常勤講師を配置	15,272	15,272
学校教育部	確かな学力向上対策事業(学力実態把握事業)	標準学力テストの実施	2,013	2,013
学校教育部	確かな学力向上対策事業(わかる授業推進事業)	問題データベースの導入	5,800	5,800
学校教育部	確かな学力向上対策事業(教師力向上対策事業)	校内研究の支援	1,530	1,530
学校教育部	確かな学力向上対策事業(英語活動講師派遣事業)	英語活動の指導におけるALT(外国語指導助手)の活用	33,496	0
学校教育部	確かな学力向上対策事業(学級編制弾力化事業)	35人学級編成の実施	14,568	10,951
学校教育部	小学校安全安心対策事業	小学校のフェンス、防犯カメラの設置	4,000	0
学校教育部	小学校施設整備事業	老朽化した小学校施設の更新	1,528,571	0
学校教育部	中学校施設整備事業	老朽化した中学校施設の更新	175,170	0
生涯学習部	津山国際総合音楽祭	第10回国際総合音楽祭の実施補助	30,000	30,000
生涯学習部	旧洋学資料館活用事業	旧妹尾銀行林田支店を、アート&デザインの拠点施設として整備活用する	1,000	1,000
生涯学習部	奨学金を活用した大学生等の定着促進事業	地元経済界等と協力し、津山市への定住する学生に対して奨学金返還金に対する補助制度	60,365	50,350
生涯学習部	知新館活用事業	旧平沼騏一郎邸の整備活用	3,200	3,200
生涯学習部	滞在型観光拠点整備事業(津山の洋学)	箕作阮甫旧宅への多国語音声ガイダンス等の整備	1,200	600
生涯学習部	美作国分寺跡保存整備事業	史跡美作国分寺跡の保存整備	84,463	19,015
生涯学習部	京橋門跡公園整備事業	津山城の城下京橋門一帯の史跡公園整備	20,000	500
生涯学習部	苅田家住宅・酒造場保存整備事業	城東地区苅田家住宅及び酒造場の保存修理	732	732
生涯学習部	津山城跡保存整備事業	史跡津山城跡保存整備計画(第Ⅱ期)に基づく保存整備	41,403	8,980
生涯学習部	指定文化財保存修理事業	国・県・市指定文化財の保存修理事業助成	12,460	12,460
生涯学習部	歴史文化基本構想策定事業	地域の文化財を的確に把握し総合的に保存・活用するためのマスタープランの策定	3,428	0
生涯学習部	公民館整備事業	老朽化した公民館の建替えと改修、駐車場の整備	342,176	0
生涯学習部	津山文化センター施設整備事業	津山文化センターの老朽化した施設・設備の更新	55,310	3,010
生涯学習部	市史編さん事業	合併後の津山市域を対象とする新津山市史の編さん・刊行	15,542	15,454
生涯学習部	滞在型観光拠点整備事業(津山の洋学)	洋学資料館への多国語音声ガイダンス等の整備	3,900	1,950
生涯学習部	合宿誘致事業	サッカー・ラグビー場を利用し市内に宿泊するものへの宿泊費助成	2,000	2,000
生涯学習部	スポーツ大会開催運営費補助事業	市内体育施設を使用する大規模なスポーツ大会への開催運営費補助	1,500	1,500
生涯学習部	スポーツ振興基本計画策定事業	平成30年度からの次期スポーツ振興基本計画の策定	916	916
生涯学習部	勝北総合スポーツ公園野球場改修事業	勝北野球場の防球ネット設置や安全ラバーの更新	20,000	0
教育関係主要事業費 集計			3,367,590	191,396

新スポーツ振興基本計画の策定

(概要)

現在のスポーツ振興基本計画（H20～H29）の継続計画として、津山市第5次総合計画及び津山市教育振興基本計画（第Ⅱ期）、国・県の施策との整合性を図りながら、市民の豊かなスポーツライフの構築を目指し新たな10か年計画として策定（H30～H39）するもの。

(目的)

スポーツ振興についての基本的な考え方を揚げ、市民の豊かなスポーツライフの構築を目指した重要施策の実現を図るため、分野ごとに体系的に示し、H30からの10年間の基本方針、具体的方針を策定することを目的とする。

(計画の主な内容)

◎津山市スポーツ推進審議会に諮問し計画案を作成

- ・ 現計画の検証
- ・ スポーツを取り巻く現状について
- ・ 国・県のスポーツ政策について
- ・ 津山市第5次総合計画・津山市教育振興基本計画（第Ⅱ期）との関連について
- ・ 津山市のスポーツ施策の基本的な方針について
- ・ 具体的な取り組みについて
- ・ 計画の推進について

(策定スケジュール)

平成29年6月	①津山市スポーツ推進審議会【諮問】
平成29年7～8月	アンケート調査
平成29年9月	②津山市スポーツ推進審議会
平成29年10月	③津山市スポーツ推進審議会
平成29年11月	④津山市スポーツ推進審議会【答申】
平成29年12月	教育委員会協議会で協議、市政策会議へ報告
平成30年1月	パブリックコメント実施
平成30年3月	教育委員会で議決・策定、市長報告、議会報告